

フラワーデザイン専攻実習風景 《1学期》

◎学期前半は播種や定植などの実習が続きました



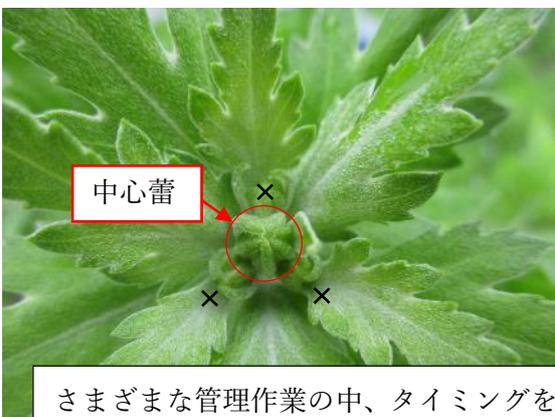
4月、ヒマワリの播種。20日間の育苗の後、定植を行いました。



ケイトウを定植しているようす
650株ほど植えました！



2年生によるベニバナの直播き



摘蕾後の中心蕾のようす

さまざまな管理作業の中、タイミングをはかりながら輪ギクの摘蕾も行いました。
この作業で中心蕾以外は摘み取り、一輪咲きに仕立てます。

◎学期中旬～ 採花や販売の最盛期



6月 2m を超す草丈に成長したヒマワリ



8月 摘蕾した輪ギクが開花

採花後はそれぞれの品種がもつ美しさや特徴が際立つように花組みします。



キンギョソウを包装中



父の日を前にヒマワリを販売



お盆向けにさまざまなバリエーションの花束を販売しました。



◎フラワーアレンジメントの学習のようす

- ・「ラウンドアレンジ」を学ぶ



花の配置がきれいな半球状になるように生けます。
また、観賞する人の視点も考慮するため、意外と難しいです。



- ・中学生体験入学間近、指導手順を模擬授業で確認



体験入学では専攻3年生がこれまでの学びのもと、指導者になってフラワーケーキ作りをレクチャーします。
この日、生徒は指導役と中学生役に分かれ、当日のシミュレーションを行いました。
この甲斐あって、本番では談笑を交えながら楽しく作品づくりを行うことができました。